

2020年2月7日

日鉄ステンレス株式会社

衣浦製造所の一部設備の休止等による事業体質の強化について

日鉄ステンレス株式会社（以下、日鉄ステンレス）は、最適生産体制構築の一環として、日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）との連携の下、衣浦製造所における設備休止等の諸施策を実施し、事業体質を強化いたします。

具体的には、本年12月末を目途に衣浦製造所の熱間圧延設備を休止し、本年9月末を目途に同所の精密品専用製造設備（*）を休止する予定です。熱延工程は日本製鉄への製造委託とし、精密品の製造は山口製造所等に集約します。

これらの製造ラインは、かねて低稼働が継続している中、間接輸出向けも含めた国内需要の低迷や海外市場の競争激化等によって、一昨年以降さらに稼働率が低下しています。加えて、老朽化が進行している熱間圧延設備の電気品の更新投資の回避のため、上述の設備休止を実施いたします。

また、熱延済コイルを用いて薄板製品並びに精密品の母材を製造している衣浦製造所の薄板工程につきまして、稼働率低下を踏まえて、冷間圧延機2基、連続焼鈍酸洗機2基それぞれへの2基分の要員配置を見直し、本年10月以降、概ね各1基分の要員で操業する予定です。

日鉄ステンレスは、今後も最適生産体制の構築を追求し、持続的成長に向け事業体質の強化を図ってまいります。

（*）精密品専用製造設備：精密圧延機（NHM）、光輝焼鈍ライン（BA）、巻き直しライン（SK）

衣浦精密品製造プロセス（例）：冷間圧延→焼鈍酸洗→半裁→NHM→BA→NHM→精整（SK含む）

問い合わせ先：企画部 03 - 6841 - 4919